

オプトアウト資料

臨床研究に関する公開情報

京都市立病院リハビリテーション科では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画書・研究方法についての情報利用について知りたい場合、患者さん自身のカルテ情報を利用されることを拒否される場合など、お問い合わせがありましたら、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

COVID-19 に脳梗塞を合併した 5 症例の理学療法経過

2. 研究責任者

リハビリテーション科部長 多田 弘史

3. 研究担当者

リハビリテーション科 松原 彩香

4. 研究について

背景：COVID-19 は脳梗塞を発症するリスクが高いと報告されている。しかし、脳梗塞合併率は COVID-19 患者全体の 1.1% であり理学療法経過についての報告は少ない。

目的：COVID-19 に脳梗塞を合併した症例と非 COVID-19 脳梗塞症例の理学療法経過を比較検討すること

対象：2021 年 4 月～2022 年 3 月

当院に入院し理学療法を実施した、COVID-19 に脳梗塞を合併した 5 症例と非 COVID-19 脳梗塞 194 例

研究期間：2021 年 4 月～2022 年 10 月

取り扱う情報：診療記録、リハビリテーション科記録

個人情報取り扱い：患者データは研究担当者が責任を持って匿名化し、個人情報保護に十分配慮して管理を行いません。診療情報は当院でのみ利用します。

5. 有害事象および患者負担

患者さんへの直接的な介入や侵襲はありませんので有害事象は起こりません。
また費用負担もありません。

研究へのデータ提供による利益・不利益は特にありません。また、研究への参加・不参加による利益・不利益はありません。

6. 利益相反

開示すべき利益相反はありません。

今回集めた資料は研究発表に使用します。もし患者さん自身、あるいはご家族の情報を本研究に登録されたくない場合は、随時下記連絡先までご連絡ください。取りやめを希望した時点で、すでに研究成果が公表されていた場合は破棄出来ない場合もあります。

この研究計画にご質問がある場合は、下記までご連絡ください。

7. 研究機関情報

研究機関名：京都市立病院

院長：黒田啓史

研究責任者：リハビリテーション科部長 多田 弘史

研究担当者：リハビリテーション科 松原 彩香

電話 075-311-5311

8. 問い合わせ先

本研究に関する質問・問い合わせ先

リハビリテーション科 松原 彩香 (代表 075-311-5311)